



ふれあい

高知高須病院 院内誌

2013 vol.67

1月号

◆特集
忘年会 & 勤続表彰

謹賀新年



新年のあいさつ
幸せを求めて
Hello! This is NST.
みんなのふれあい広場
部活紹介
防災訓練
「分院」だより
「はるか」だより
ニューフェイス紹介
ご結婚・ご出産おめでとう



忘年会&勤続表彰(P6~P7)

 **高知高須病院**
医療法人 尚腎会

ニューフェイス紹介

2012.10.1
2012.12.31

①星座・干支・血液型
②趣味
③病院の印象
④自己PR
※部署別に掲載



給食調理員
中田 さき
なかた さき
沙希

①魚座・巳年・A型
②音楽鑑賞
③きれいで明るい病院だなと思いました。
④美味しい給食を作りたいと思います。よろしく願います。



事務部 管理課
小島 昇平
おしま しょうへい
昇平

①魚座・巳年・O型
②自転車、バイク
③病院関連の方でなくても「高知高須病院」と聞けば、大津にある透析病院であると連想出来る。存在感のある印象。
④はじめまして。用度課に配属という事で、広く多くのスタッフと関わりを持っていく事になります。まずは顔と名前を覚えていただき、皆さんに頼られる存在になりたいです。よろしく願います!



車両運転手
中平 幸光
なかひら ゆきみつ
幸光

①牡羊座・辰年・A型
②映画、音楽鑑賞
③病院内がとてもきれいで。特にロビーは洗練された都会のホテルのようで驚きました。
④今迄ドライバーとして、外観傷、事故、違反無くやってこれた事!約束事は死守してきました。コミュニケーションをとり、患者さんを始め院内の方々、宜しくお願いします。



車両運転手
宮崎 勉
みやざき つとむ
勉

①蟹座・亥年・AB型
②釣り
③透析を4~5時間している患者さんは大変だと思いますが、病院の治療のおかげで長生きが出来るようになったと思います。
④私は昭和48年に県交通に入社し39年あまり勤めました。重大事故はなく、今のところ身の方もどこも悪い所はなく元気です。もうすこし頑張りたいと思います。

New Face Introduction

ご出産おめでとう



植村 美香(透析室看護師)
平成25年6月28日生まれ
将吾(しょうご)ちゃん



文野 知加(透析室看護師)
平成25年1月26日生まれ
心(こころ)ちゃん



門脇 晃子(保育士)
平成24年3月14日生まれ
柚歩(ゆずほ)ちゃん



和田 なるみ(安芸芸医士)
平成24年4月29日生まれ
みなみちゃん



門田 磨由(透析室看護師)
平成24年11月10日生まれ
茉莉(まり)ちゃん



ご結婚おめでとう
11月11日 入籍
臨床工学士
飯田 歩 さん
(旧姓/北岡)

[尚腎会 1月の診療実績]

●外来患者数/3,651人 ●紹介患者率/16.0%
●新入院患者数/54人 ●新退院患者数/67人 ●平均在院日数/18.4日 ●病床利用率/90.0%

 **高知高須病院**
医療法人 尚腎会

■院内誌ふれあい vol.67・1月号 発行日/平成25年1月25日
■発行所/高知高須病院 高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 ■http://www.takasuhp.or.jp
■発行人/寺尾尚民 ■編集/広報委員会 ■印刷所/(有)三宮印刷 高知市潮新町2-14-8

新年のあいさつ



医療法人尚賢会
理事長／寺尾 尚民

“スピード感ある実行力と チームワーク”に感謝

昨年は開設38年を迎えました。そして、現在地へ新築移転しまして早くも10年が経過しました。さらに、この3年間で本院5、6階を増築、透析室と老人ホーム開設となりました。そして昨年からは、安芸分院の耐震工事や増改築工事をおこなってまいりました。しかしながら、年度当初、事務部から提示された24年度の経営状況（見込み）は芳しくありませんでした。

常に進化を目指して進んできている結果だろうと思っておりますが、財源には限りがあり、計画と実行も今以上に慎重にと考えている所であり、そこで、私から経営改善実行委員会を設置、院長以下スタッフ全員に改善計画を提示あるいは応募し、実践して頂きました。結果、この上半期で予想を上回る良い業績を上げてくれました。良い医療をすれば、結果は後からついてくる、というのが以前からの私の信念でありましたが、良い医療をするためには財源が必要であり、そのために、少し工夫を！とお願いしました。24年6月初めに提案、その後、半年で少し余裕のあるところまで、結果を残してくれました。この間、毎月、委員会を開催、結果を報告して頂きましたが、月を追っての業績改善に驚きと充実感を覚えてきました。

スタッフが実に真剣かつ熱心に取り組んで頂いた事を身近に、肌身を感じることができ、嬉しいのは無論ですが、まさに感動を覚えました！それは、スピード感溢れる実行力とチームワークの発揮によるものであります。ここに尚賢会の結束力の強さと進化を実感することができました。感謝の言に尽きます。

より良い医療を実践するには財源が必要です。それによって医療環境を整備することができず、職場環境、満足度を向上させる事もできません。これからも、引き続き経営感覚を意識しながらの医療をお願いする次第です。

また、昨年は短中期計画として、5つの柱を提案致しました。いずれの柱も少しずつではありますが、手応えを感じている所でありますのでよろしくお願い致します。

昨年経験しました厳しい試練の克服に心から感謝の気持ちを込めながら、本年もよろしくお願い致します。

2013年1月



高知高須病院
名誉院長／沼田 明

生きがいを感じる 医療体制を

新年あけましておめでとうございませす。尚賢会高知高須病院に勤務し、初年度の正月を迎えることとなりました。この9か月、高知県民の気質など以前の状態とはかなり差異があり、まだ十分に把握できていない状況です。いずれにせよ今年の抱負ですが、職員の方々が生きがいを持って仕事ができる環境を構築していくか？にかかっています。

昨年9月から設けられた経営企画推進部の役割は、非常に大きいと思います。経営戦略、事業計画、経営管理推進に関する事など、病院の根幹を担う部署として、医療情勢だけでなく、刻々と変化する外部環境・内部環境を見据えた企画立案が必要になってきます。各部署のご協力なしに遂行できません。

職員の方々が当院で仕事をしていて、よかった、やりがいがあると認識できると、生きがいを感じる医療体制を職員一同考えていきたいと思います。

尚賢会の理念でもありますが、「柔軟性を持って互いの連携と協調を」は、まさしく今一番必要なことであり、早急に進めなければならぬことであると思っております。各部署間で個々の職員が再考していただければ幸いです。

最後に、本年が皆様にとって、幸多かれの年になりますようお願いいたします。



高知高須病院
院長／湯浅 健司

すべての仕事は、 必ず締切日（デッドライン）を設ける

皆様、明けましておめでとうございます。今年の目標は上記で行こうと思えます。皆さんも是非。

例えば、仕事を部下に依頼するとき、〇〇を、今週末までに、または、来月早々に仕上げてと依頼するのではなく、具体的な日時を指定を行います。今週金曜日5時までに、とか、来月7日までに、とかいう風です。

この習慣は、部署の仕事のみならず、自分の書類整理や仕事管理にも有用です。また会議で何か決定した時も、この締切日を必ずセットで加えましょう。まずはやること、チャレンジ精神、決意ですね。

今年の干支は、巳です。巳の特徴は探究心と情熱。そう Passion です。おおいに前向きに aggressive に頑張ってくださいませ。

今年も、よろしくお願い申し上げます。

新年のあいさつ



高知高須病院附属
安芸診療所
院長
戦 泰和

新年のあいさつ

新年あけましておめでとございます。
皆様には、お健やかに新年を迎えられま
したとお慶び申し上げます。

昨年は年末選挙、自民安倍政権の再誕とあ
わただしく過ぎ去り、新年からはアベノミクス
とやらで騒がしく、景気問題、領土問題、憲法
改正、社会の保守化など、変化の激しい年にな
りそうです。

新聞には地震、津波予想マップが掲載され、
ナマズのご機嫌も気になるところですが、幸い
にも、安芸分院の耐震増築工事も滞りなく終
了しており、どんと来い！とまでは言いません
が、備えはできております。後は、我々の心構
えのみ！というところですか？
変化はチャンスでもあり、恐れず前向きに、
油断なき楽観主義で、激動の2013年を乗
り越えていきましょう！



新年を迎え



高知高須病院
室戸クリニック
院長
上杉 和孝

明けましておめでとございます。
昨年も様々なことがありました。世界中で異常気
象にみまわれ、国内でも竜巻・爆弾洪水など、地球の
異変をうかがわせるような事象がありました。
また、政治経済の面でも先の見通せない不安を感じ
る一年でした。

そのような中で、最も感動した明るいニュースが飛
び込んできました。それは2012年のノーベル医学・
生理学賞に輝いた山中伸弥教授の「iPS細胞」作
製に成功したことです。これまでの受賞では、医学生
理学以外の科学分野でも基礎研究が多く、我々凡
人には理解し難く、しかも実際に目に見えるような
成果を感じることが出来ないようでした。
しかし、今回の「iPS細胞」は比較的解かり易
く、将来再生医療に光を点すと同時に、難病に対す
る医学品の開発に繋がる大きな期待が寄せられてい
ます。

また、ノーベル賞受賞式の翌日の会見で、「楽しいあ
つという間の1日だった。私にとっては、今はもう次へ
の出発点でノーベル賞は過去になる。帰国したら、生
懸命研究したい。」という謙虚な言葉に非常に感動
しました。この言葉の裏には、これまでは基礎研究が
メインだったが、これから先は臨床応用即ち創薬に全
力を注ぎたいという強い決意が感じられます。
科学は人類にとって多大な貢献をもたらすと同
時に、利用方法を誤ると時として大きな悲劇を起こ
してしまふという、明暗の両面を持ち合わせている
ことを、踏まえた発言だったと思います。
最後に今年も医師としてポリシーを持って患者さ
んに接していきたいと思えます。

3年目の「実を結ぶ」年



介護付有料老人ホーム
はるか
施設長
岡林 正美

新年明けましておめでとございます。
本年も皆さまにとって、実り多き2年になり
ますことを心よりお祈り申し上げます。

「はるか」もおかげさまで穏やかな新年を
迎えており、これもひとえに皆さま方の温かい
ご支援ご協力の賜物と御礼申し上げます。

「はるか」は、この春3年目を迎えます。開
設以来、1年目は施設をつつがなく運営してい
くこと、2年目は経営を少しでも改善するこ
とを目標に頑張ってきました。そして、3年目
にあたる今年、巳年。「巳」は、「実を結ぶ」年
だそうす。巳の特徴である「探究心と情熱」
をもつて、2年間の努力が大きな実を結び、入
居者の皆さまおひとりおひとりの生活がより
充実したものになりますように職員一丸となっ
て頑張ります。

入居者皆さまとご家族に「ずっとはるかか
暮らし続けたい」と心から思ってもらえる「は
るか」をめざして、本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。

幸せを
求めて



二度の肝臓障害を乗り越えて

鈴木 規夫
プロゴルファー

新年を迎え、新たな気持ちで
2013年がスタートしました。
昨年は世界的な経済不況など暗
いニュースが多かったように思いま
すが、ロンドンオリンピックでの日
本選手の活躍は国民に勇気と希
望を与えてくれました。
3年後のリオデジャネイロで開
催されるオリンピックでは、ゴルフ
が正式競技として加わります。
ゴルフがオリンピックで競技され
たのは、過去に1900年と19
04年の2回だけで、実に112
年ぶりです。ゴルフの育成・強
化に尽力する身として、次のオリ
ンピックではゴルフで日本選手がメ
ダルを獲得してくれることを切に
願います。

ところで、2013年の幕開け
とともに、今年こそは幸福になろ
う、という思いを心の内に秘めて
いる方々が多いのではないでしょ
うか。私もそのひとりではありません
が、ではなにをもって「幸福」だと
感じるのでしょうか。

まずは健康であることが挙げ
られます。私は過去に二度肝臓
障害を患い、闘病生活を送りま
したが、現在は健康な体でおりま

す。なに不自由なく五体を動か
せることを当たり前のようと思っ
ている人は多いのですが、実は
これほど幸せなことはないと思っ
のです。

また、幸せであるためにはある
程度の財力が必要です。大金持
ちではなくても、仕事があり、住
む家があり、豊かな生活を営む
余裕があること。これらは充実し
た人生を送るためには欠かせな

いものです。

しかし、これら全てを満たして
いたとしても、本当の意味で幸
福を感じることはできません。

やはり、一番大事なことは、人との
つながりです。家族、親子、夫婦、
恋人、友人、そういった自分の周り
にいてくれる人がいるからこそ、
喜びは2倍にも3倍にもふくれ
あがり、悲しみは半分にもそれ以
下にもなるのです。だからこそ、
周囲の人々に対して感謝の念を
忘れてはいけません。「ありがと
う」、「ごめんね」という言葉
を常に心の中に持ち続け、お互い
に敬い、助け合い、感謝することが
幸福であるために最も重要なこ
とであると思えます。

どうか、2013年は共に汗を
かき、共に悩み、共に喜びを分か
ち合える人々に感謝し、幸せな1
年を迎えて欲しいと思えます。



昨年の鈴木規夫(前列左から4番目)主催「エンジョイゴルフ イン 大分」

プロフィール/鈴木 規夫(すずきのりお)

1951年10月12日香川県川津町生まれ。プロ入り後九州に移り、「九州の若鷹」と異名をとり、洗刺たるプレーで活躍。通算20勝のうちには九州オープン5連覇、太平洋クラブマスターズ2連覇も含まれている。

1976年には、全英オープンに挑戦し、日本人としてメジャー初めでの初日トップに立ち、世界の注目を浴びた(結果10位)。1981年にはマスターズにも出場。

現在は、社団法人日本ゴルフツアー機構の理事として、ツアー運営にたずさわる。また、主にトーナメントコースのセッティングを指揮し、テレビ解説やコース監修、イベントを通じての地域社会貢献、また若手プロやジュニア育成にも力を入れている。(高知新聞夕刊にて「ゴルフは心」連載中)

永年勤続表彰

平成24年度 尚腎会忘年会

わくわくの忘年会
今年の目玉は「熟女時代」

病棟看護師 加藤 紀美

12月8日、サンピアセリーズにて毎年恒例となっている尚腎会の忘年会が行われました。

2010年から席決めはオールビールの早飲み大会、二人ペアで抱き合う風船割り競争など、笑いながらも真剣な姿に会場は多めに盛り上がりました。

くじ引きとなり、「自分のテーブルはどんなメンバーがいるのだろう」と、わくわくしながら会場入りしていましたが、今年は来た順に好きなテーブル席を選べる「ゆるくじ」に変更しました。「一緒に来たメンバーと」席は福にする？幸にしよう」とわいわい言いながらの会場入りでした。

忘年会は寺尾理事長の挨拶、永年勤続表彰、乾杯のあと余興タイムへ。各テーブル席で競う〇×クイズや

今年の目玉は、「熟女時代」！見た目は確かに熟女(失礼)ですが「少女時代」に負けず劣らずのパフォーマンスを見せてくれました。池辺宗三先生の華麗なダンスは必見です(下の写真)。外来看護師前田千佐さんのプロデュースもお見事でした。来年はどんなことをやってくれるのか今から楽しみです。たくさんの方のご参加をお待ちしています。



あつという間の30年間
これからも努力続けていく

平成24年度尚腎会忘年会にて、永年勤続職員表彰式が執り行われました。

今年度は10年勤続表彰22人、20年勤続表彰5人、そして30年勤続表彰は4人の方が対象となりました。

30年前(昭和56・57年)といえは附属安芸診療所が開院し、また社会的には、ロス疑惑、ホテルニュージャパン火災、ピンクレディー解散などがあつた年です。

表彰されたみなさん、長期間の勤務、ありがとうございます。日々の努力のなかで培われた知識や経験を生かし、今後ともよろしくお願い致します。

永年勤続職員を代表しまして、30年勤続表彰を受けられた大野瑞代さんの謝辞の言葉を紹介いたします。

高知高須病院に就職して30年。私も家庭をもち、家と育児と仕事を一生懸命におこなっていると、あつという間に30年経っていました。

その間、高知高須病院は、めざましい進歩と発展がなされてきました。今後も継続されていくことのできるよう、自分自身をスキルアップできるように頑張りたいと思っています。

私は、これからも今までと変わりなく、高知高須病院の員として、尚腎会の理念である「患者さんのよき理解者、援助者となり、よりよい医療を提供」できるよう、自分にできることをコツコツと努力し、少しでもスキルアップできるように頑張りたいと思っています。

本日はこのような表彰の場を設けていただき、ありがとうございます。

透析室看護師 大野 瑞代



20年・30年勤続表彰職員(寺尾理事長と一緒に)



10年勤続表彰職員

勤続30年表彰

透析室看護師	大野 瑞代	昭和57年3月25日採用
臨床検査技師	川村 昌子	昭和57年3月29日採用
透析室看護師	森 かなえ	昭和57年3月30日採用
秘書	野口 寿栄	昭和57年4月21日採用

勤続20年表彰

外来看護師	依光 真由美	平成4年4月21日採用
安芸透析室看護師	田中 安美	平成4年4月21日採用
医療安全管理室 感染管理実践者	池添 史恵	平成4年5月1日採用
安芸夜間警備員	西内 健児	平成4年6月1日採用
医事課職員	徳弘 由美子	平成4年6月8日採用

勤続10年表彰

安芸透析室看護師	小松 俊恵	平成13年11月1日採用	臨床工学技士	藤井 美和	平成14年4月1日採用
臨床工学技士	田村 勇人	平成14年1月7日採用	外来副主任	宮地 陽子	平成14年4月8日採用
外来看護師	澤田 奈美子	平成14年1月21日採用	診療放射線技師	一円 千紗子	平成14年5月1日採用
地域医療連携室 メディカルソーシャルワーカー	大倉 恵子	平成14年1月21日採用	医事課職員	寺尾 廣子	平成14年5月1日採用
薬剤師	堀切 雅子	平成14年2月1日採用	病棟主任	加藤 紀美	平成14年5月7日採用
透析室看護師	田岡 亜希	平成14年2月4日採用	外科医師	岩佐 幹恵	平成14年6月1日採用
事務部管理課主任	吉田 哲也	平成14年3月11日採用	安芸透析室看護師	西岡 みわ	平成14年6月1日採用
事務部総務課次長	北岡 啓介	平成14年3月21日採用	透析室看護師	柳本 周美	平成14年6月3日採用
泌尿器科部長	松下 和弘	平成14年4月1日採用	診療放射線技師主任	一円 善史	平成14年7月1日採用
臨床工学技士	片岡 和樹	平成14年4月1日採用	安芸透析室副主任	濱口 紀子	平成14年8月1日採用
臨床工学技士	西川 和孝	平成14年4月1日採用	車両運転手	鈴木 一正	平成14年9月4日採用

特集 忘年会 & 勤続表彰



忘年会 最高!!

いえ〜い!!!!

アカン 割れん



3 みんなのふれあい広場

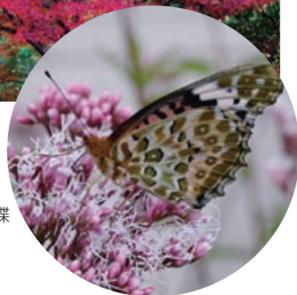
患者さんや「はるか」入居者さん、そして職員など、みなさんから投稿していただいた川柳などを紹介するコーナーです。今回は「はるか」より届いた俳句に加え、当院医師の杉田治先生からお写真をいただきました。

山並に
寒波が作る
綿帽子
大利義昭

豆食べて
今年も願う
忠実(まめ)
暮らし
大利義昭



■紅葉 (牧野植物園にて)



■花の蜜を吸う(?)蝶 (牧野植物園にて)

「みんなのふれあい広場」では作品を募集中です。本院透析室ロビーに、投稿箱を設置しております。みなさまの作品をお待ちしています。

vol.4

野球部

部活紹介

活動10年「高須ダイアライザー」

これからも末永い応援を 臨床工学技士 中城 応輔

10年前、数人の仲間たちと語り、素人だらけの野球同好会を結成しました。

当時は病院からクラブ活動として認めてもらえず、メンバーから部費を徴収しながら社会人チームと練習試合を行っていました。翌年、晴れて病院公認の野球部となり、名称も高須病院らしく「高須ダイアライザー」と改め、病院のチームどうしが争う「高知病院対抗野球リーグ」に参戦することになりました。

2006年こそ3位と健闘しましたが、毎年Bクラスが定位置の広島カープのような状態が続いています。

これまでの通算成績は24勝59敗7分で、勝率は.289です。解りやすくするために、巨人が制覇した2012年のセ・リ

ーグに置き換えてみると38勝95敗11分となり、最下位だったDeNAベイスターズにすら9.0ゲーム差をつけられ、ぶちぎりの最下位となってしまいます。これでは試合中にスタ

ンドのオヤジにヤジられ、監督の解任が新聞紙面を騒がしているようなレベルだと思います。

こんな弱小球団ではありますが、新しい戦力を加えつつ、なんとか10年間やってきました。これからもがんばりますので、阪神ファンのように末長く応援していただけると嬉しいです。



「処方薬と市販薬・サプリメント」



薬には、医師が診断をもとに処方する「処方薬」(医療用医薬品)と、薬局でだれもが自由に買える「市販薬」(一般用医薬品)の2種類があります。

市販薬は、病気が軽症の場合の初期治療薬として、セルフメディケーション(自分の健康を管理し、軽症の病気やけがは自分で治療すること)の手段となる医薬品です。定められた用法・用量や注意事項を守れば、一般の人が自分の判断で使用しても効きめや安全が保たれる薬として、薬局・薬店で販売されているものです。

いろいろな人が買うので、一人一人の症状に応じた処方できません。そこで誰でも安心して買えるように、効きめを抑え、安全を重視したものになっています。

一方、病院でもらう薬は、医師が患者の体質や症状に応じて処方します。ですから、指示通りに処方薬を用いていけば病気も早く治りますが、それだけ強い薬が処方されます。有効成分の種類も多く、効きめも強いです。

またサプリメントには処方薬との飲み合わせがよく

ないものもあります。一般用医薬品は保険薬局やドラッグストアなどで購入される方が多いのに対し、サプリメントや健康食品はインターネットや通販で購入される方が多いようです。

医師の処方せんが必要な処方薬間での相互作用だけでなく、処方薬と市販薬、処方薬とサプリメントなどの飲み合わせにも十分に注意する必要があります。また腎臓が悪い方などは健康食品なども含め、注意しなければいけない薬もあります。

購入された方や購入希望の方は一度医師や薬剤師に相談してください。



薬剤師/堀切 雅子



飲み合わせがよくないことも一度、医師・薬剤師に相談を



今回私がみなさんに紹介するのは、昨年の秋冬に県東部で開催された2つの祭りです。

まずは、11月、馬路村で行われた「ゆずはじまる祭」。その名の通り、今年もゆずの収穫が本格的に始まるぞー！という祭りです。祭りでは、ゆずを使った料理やスイーツが食べられる他、ゆず搾り体験やゆず石鹸、ゆず化粧水作りの体験ができます。

そして…なんと！いつも、この祭りのメイン！！なんと！みんな大好き♪ごっくん馬路村が無料で飲み放題にきて下さい。



だより
分院

ゆず・山芋
2つのお祭りを紹介♪



山芋祭

ゆずはじまる祭

安芸医事課
古橋 由貴

今回は「はるか」での出来事ではなく、おめでたい席での余興に奮闘したスタッフをご紹介します。

12月23日、「はるか」スタッフの二人尾崎真由美さんの結婚披露宴が執り行われる事になりました。平成24年3月にすでに入籍されたのですが、「はるか」はまたまた明るい話題に包まれました。

招待いただいたスタッフは披露宴で何かパフォーマンスをしてお祝いしたいとの思いでダンスチームを結成。その日から1ヶ月半におよぶ猛特訓(?)が始まりました。踊るのはAKB48のペーパードレッサー。毎朝始



はるか
だより
か

「はるか」ダンスチーム
結成か?!

業前にラジオ体操しながらビデオを見て練習練習。初めは早い動きに戸惑っていましたが、練習を重ねることにキレのいい動きに変わっていき、全員が揃うように。終業後の合同練習で最終調整をし、本番に臨みました。

当日、美しい花嫁となった真由美さんに見とれながら華やかに祝宴は進み、いよいよチーム「はるか」の出番です。紹介役は看護師の山崎さん。まず、この日出席出来なかった遅出や夜勤スタッフのビデオでの祝辞を紹介。そしてサンタクロースのワンピースを来た「はるか」版AKB48が登場です。

赤い衣装や息の合った踊りは出席者の目をくぎ付けにし、いっしょに踊っている人も。練習の成果が実り、平均年齢37歳とは思えないキョートなパフォーマンスでお客様を魅了しました。こうして無事踊り終えたスタッフは、年末の大役から解放されたれ、今少し気が抜けた感があるのでは。本当にお疲れ様でした。

そして真由美さん、おめでと。末永くお幸せに。

介護付有料老人ホーム はるか



大地震院内に火災発生 災害(消防)訓練を実施

問題点わかった訓練、次の成果につなげる!!

12月16日(日)、高知高須病院で災害対策委員会を中心とした総合消防訓練を行った。

災害対策マニュアルは更新途中であり、簡単な(複雑?)行動計画書によって訓練は実施された。本来、訓練はマニュアルを熟知か、部分訓練とし、前もって詳細な役割や行動、連携が取れる状況下で訓練を成功させることの反復で修練を積み、様々な事象への対応ができるようにすることが望まれる。今回は、十分な認識、確認がとれないままの訓練という一見無駄なようで、現在の組織体制を省みる試みを持たせての大地震による、火災を伴うなども荒っぽいものであった。

平日の日勤帯での発生を想定したが、訓練は混乱に混乱を重ねたものに(予定通り)なった。地震で火災が起らないとは限らない。津波は何メートルか誰も分からない。ということで訓練用に事

前準備を周到にしない、日常に近い形式での訓練となった。

指揮班、情報班、防災保全班、避難誘導班、物資機材班(今回は救護班は想定外)で対応したが、ジャッジ係を配置する人数に余裕がなかったため、各班で各人がその時点での判断により、行動、支援をすることを主とするものになった。

訓練時間9:15~10:30の間に様々なことが行われ、発見され、困惑があり、またいろいろな問題があったと思われる。

今、断言できるのは、マニュアルと自部門で、フロア毎および全体の役割、連絡先(人)を日常から把握しておくこと、また、患者搬送、誘導の困難さ、非常階段の狭さ、必要物品等々、たくさん問題を次回災害対策委員会で協議し、次の訓練成果を今回の結果と雲泥の差にすることである。参加したみなさん、お疲れ様でした。また次にお会いしましょう。



防火管理者 山中 理司

CAUTION CAUTION CAUTION